「観光」を学べる

多様化した観光を学習
立教大学

立教大学の観光教育は1946年開設の公開講座「ホテル講座」に始まる。公開講座は2001年から「ホスピタリティ・マネジメント講座」と改称し、外食産業の経営システム、外資系ホテルの動向と経営戦略、旅館経営の課題など、3カ月で34回の講座を開講。宿泊・外食産業の理論と経営、最新動向を紹介している。また、「総合・国内旅行業務取扱管理者試験」のための準備講座として、「旅行業講座」も開講している。

1998年には、30年余りの歴史を持つ「観光学科」を改組発展させ、日本初の「観光学部」を開設、同時に、「観光学博士」を授与することのできる我が国ただ1つの大学院「観光学研究科」を設置した。

観光学部は現在、「観光学科」「交流文化学科」の2学科体制で、ビジネスとしての観光、地域社会における観光（観光地計画）、文化現象としての観光、の3つのプログラム群で、多様化した観光の全体像を探る。

一流の観光関連企業の実務家など、〝現場をよく知る講師〟による授業も特徴だ。「観光産業人の育成から、国際的視野を持ち、産業を変革しリードする新しいタイプの人材、言わば『観光の頭脳づくり』を目指すというのが時代の要請。2学科が両輪となり、補完しあうことで、バランスの取れた新しい観光教育を常に行われ、常に国際的な空気に触れることができる。

立教大学の新座1号館

社会人対象（昼夜開講）のMBA型大学院「ビジネスデザイン研究科」（ホスピタリティデザインコース）も設置している。

実現できる」と同校は考えている。

また、海外提携大学との交流プログラムのほか、立教独自の国際ネットワークを生かし、海外から一流の学者を招いての授業、講演会などが日常的に行われ、常に国際的な空気に触れることができる。

社会人対象（昼夜開講）のMBA型大学院「ビジネスデザイン研究科」（ホスピタリティデザインコース）も設置している。

〝3つの能力〟を育成
北海道大学

北海道大学（札幌市）は観光分野の奥深さとその広さに着目、国家的課題としての観光政策の展開に応じて、学術面から観光を基軸にした研究発展の役割と人材育成を担うため、06年4月に国立大学初の観光学高等研究センターを設置し、07年4月に大学院観光創造専攻（大学院国際広報メディア・観光学院）を設けた。

観光創造専攻では3つの能力、「文化をデザインする力」「地域をマネジメントする力」「世界とコミュニケーションする力」を育成することを教育理念としている。

修士課程（博士前期課程）では観光創造を通して、地域再生に貢献し得る専門的能力を備え、リーダーになるべき人物にふさわしい資質の養成を目指す。後期課程では新しい観光研究の領域を開拓でき、「美しい日本の再生」や「文化創造国家の実現」に貢献できる高度な研究能力を備えた研究者を養成していく。学生たちは東京ドーム38個分に相当する、美しい環境に恵まれたキャンパスでさっ爽と観光創造研究に取り組んでいる。

現在、修士が35人、博士が15人在籍しているが、そのうち社会人は18人であり、特に博士後期課程の社会人在籍者は8人と後期課程全体の半数を超えている。これは、研究経費の配分を受け、09年度から4年計画で「次世代ツーリズムの創造に関する総合的・学際的研究プロジェクト」をスタートさせた。

北大のポプラ並木は札幌の観光名所の1つだ

政府の新成長戦略の基本方針（09年12月30日閣議決定）で、観光立国・地域活性化戦略が主要国策とされたことに伴い、北大は観光創造学の確立のための研究テーマのうち、地域資源を多様に結び付けて、新たな魅力を創り出す「観光創造士」の認定制度、雇用創造モデル事業の重点強化を図ることにしている。

4年間一貫で学生指導
亜細亜大学

亜細亜大学は、ホスピタリティ教育を経営学部において開設するわが国でも数少ない大学の1つだ。真のホスピタリティマインドと実務的なホスピタリティ・マネジメント能力を兼ね備えた人材の育成に注力する。

同学科の最大の特徴は、4年間一貫指導。同一教員による演習や1クラス12人程度という少人数制で、学生1人ひとりの顔が見える教育を実施する。

具体的には①理論を学ぶ②実践で培う③ホスピタリティマインドを育む――といった3つの柱でマネジメント力、実務遂行力、コミュニケーション能力をそれぞれ習得させる。マネジメント力をつけるために、経営学、会計学、マーケティングなどの諸理論から経営学視点を涵養。実務遂行能力の養成には、ホテル、トラベルビジネスなど5分野で研修やインターンシップなどの科目を用意。教授陣にもビジネス界の第一線で活躍する専門家を迎え「理論実務融合型教育」を展開する。

亜細亜大学の授業風景

ホスピタリティマインドを育てるためにはコミュニケーション能力が不可欠。そこで同学科では英語、中国語、手話など幅広い科目を用意し、国際化やバリアフリーの普及にも対応できる人材を育成する。

学科新設に伴い「メンバーシップクラブビジネス」と「パッセンジャーサービスビジネス」も学習領域に加えた。メンバーシップクラブマネジメントを学べるのは日本では同校だけ。パッセンジャーサービスの学習者は、フライトアテンダントやグランドスタッフとしての活躍が期待できる。

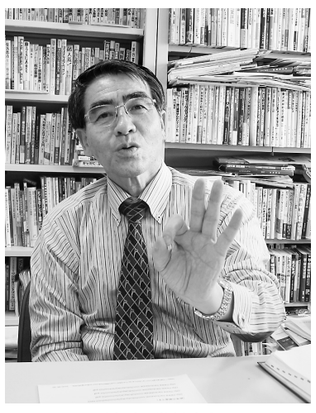
ビジネス全般を幅広く
桜美林大学

「『ツーリズム・ホテル・エンターテイメントコース』の特色は、同コースがビジネスマネジメント（BM）学群の中にあること。観光専門の学部・学科と比べて、より幅広くビジネス全般を学ぶことができる」。鈴木勝教授はこう強調する。

BM学群は、「ツーリズム・ホテル・エンターテイメントコース」「グローバル・ビジネスコース」「流通・マーケティングコース」「ITビジネスコース」の4コースからなる「ビジネスマネジメント学類」と、「エアライン・ビジネスコース」「エアライン・ホスピタリティコース」「フライト・オペレーションコース」の3コースからなる「アビエーションマネジメント学類」の2学類で構成。

学群内の科目であれば比較的自由に履修できるため、ツーリズム・ホテル・エンターテイメントコースの学生であっても、法律、経済、経営、マーケティング、ITなどを深く学ぶことができる。

教授陣には、旅行会社、ホテル、航空会社など観光業・国内旅行業・海外旅行業）」では、宿泊・旅行業界との太いパイプを生かしてインターンシップや実習を用意している。


鈴木勝教授

「観光産業実習（宿泊ホテル、箱根富士屋ホテル、万平ホテル（軽井沢）、ヨコハマ・グランド・インターコンチネンタルホテルといった名門ホテルで夏休み期間中の約30日間の実習を行う。

また秋学期には、豪州のゴールドコーストとカナダのバンクーバーで2週間の海外研修を実施。1週間は語学研修にあて、残り1週間は現地の旅行会社、ホテル、観光局などで実地体験を行う。

ニューオータニや京王プラザホテルといったホテル業界まで、多数の実績を誇っている。

観光経営を実践的に学ぶ
帝京大学

帝京大学は最も古くから観光を教えていた大学の1つだ。経済学部観光経営学科の開設は06年4月。1万7千人が通う東京・八王子のキャンパスで観光を学んでいる学生約560人いる。なぜ最も古いのか。

1971年の旅行業法改正で、同法の骨子は外客保護中心から日本人海外旅行客の保護へと大きく転換した。同時に旅行業務取扱主任者の制度が設けられた。この年、帝京大学は法学部の中に観光講座を新設。経済学部、文学部の学生にも受講できるようにした。講座の内容は観光経営学科そのもので、当時としては画期的だった。観光経営学科は満を持しての開設だったわけだ。

岡本伸之教授

学科長の岡本伸之教授は同学科の特長の第1に「経済学部の中の学科であること」を挙げる。経済、経営、法律のさまざまな科目を履修できるカリキュラムを組んでいる。

「観光経営学」では観光事業の全貌を経営学の枠組みと理論から学ぶ。

教授陣には、JAL、JTB、有名ホテルチェーンなど観光業の実務経験者がそろう。ここでは「帝京大学の建学の精神である『実学』重視」（岡本教授）が貫かれている。

講義内容は実践的だ。旅行業務取扱管理者などを取得するための「旅行業関連資格取得講座」、ホテルのマーケティング戦略などを学ぶ「宿泊産業経営論」、ネイティブの教員による「観光英語」など。グリーンツーリズムに必要な人材の育成を目指す「農家民宿開業論」、「エコツーリズム論」「都市観光論」などの先進的科目も多い。

09年度からは大学院の経済学研究科経営学専攻に観光経営コースを設置。さらに高度な「観光マネジメント人材」の育成に取り組んでいる。

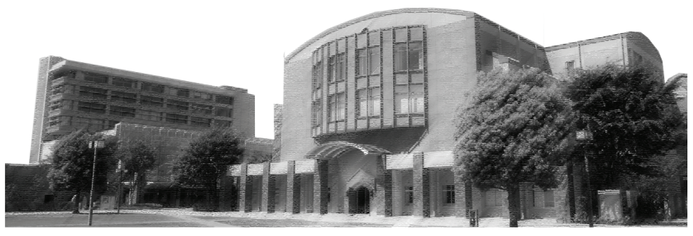
フィールドを世界に拡げ、リアリティに満ちた学びの場を提供する
「オンリーワン」の観光教育

観光学部 観光学科、交流文化学科
【一年次入試 出願期間】
●一般入試
（全学部日程・個別学部日程） 2011年1月5日～25日
●大学入試センター試験利用入試 2011年1月5日～14日
●自由選抜入試 2010年10月1日～6日
●アスリート選抜入試 2010年8月23日～26日
※その他、帰国生入試や社会人入試を実施。

観光学研究科 観光学専攻
【教育指導分野】「観光行動・観光文化研究」
「観光地域・観光地計画研究」「観光産業・観光事業経営研究」ほか。

ビジネスデザイン研究科
2年以上の実務経験をもつ、社会人対象の大学院(MBA)。
ホスピタリティ・都市空間デザイン、サービス産業論などの科目を展開。
※各研究科の入試は秋季・春季の2回実施します。
大学院の入試要項は立教大学ホームページからダウンロードしてください。

立教大学
www.rikkyo.ac.jp
新座キャンパス 〒352-8558 埼玉県新座市 1-2-26
■問合せ先 入学センター 03-3985-2447
〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1



北海道大学大学院
地域の輝きを創造するのは貴方だ!
新しい観光のあり方を学問的に探求する
北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院
観光創造専攻

（資料請求）
〒060-0817 札幌市北区北 17 条西8丁目
北海道大学メディア・観光事務部 教務担当
TEL：011-706-5116 FAX:706-7801
URL：http://www.hokudai.ac.jp/

北海道大学は次世代ツーリズムの創造研究を進めています
新しい学問としての観光創造学の確立!
・先端研究と国際研究者ネットワークの形成
・高等教育人材育成
・地域資源を結びつけるコーディネーター観光創造士の制度設計
・雇用創造のための地域活性化モデル事業の展開

明日のホスピタリティ業界を担う人材育成
ホスピタリティ・マネジメント学科
● 学びの5領域・ホテル・フードサービス・パッセンジャーサービス・トラベル・メンバーシップクラブ
● 四年間一貫した少人数教育でホスピタリティの専門知識とマネジメント力の修得を図ります。
● 実務経験豊富な教育を多く招き、実践的な教育を展開。教室を飛び出し、各現場での実体験を積みます。
オープンキャンパス2010
7月18日(日)・19日(月・祝) 8月21日(土)・22日(日)
9月23日(木・祝) 10時～15時開催（予約不要/入退場自由）
10月31日(日) ※アジア祭（学園祭）開催期間中 10時～14時開催（予約不要/入退場自由）
亜細亜大学 経営学部
〒180－8629 東京都武蔵野市境5－24－10
入試課直通電話 0422-36-3273
E メール nyushi@asia-u.ac.jp
U R L http://www.asia-u.ac.jp

桜美林大学
●リベラルアーツ学群 ●ビジネスマネジメント学群 ●健康福祉学群 ●総合文化学群
〈インフォメーションセンター〉 〒194-0294 東京都町田市常盤町3758 TEL.042-797-1583
e-mail：info-ctr@obirin.ac.jp http://www.obirin.ac.jp/
ビジネスマネジメント学群で
観光のプロを養成

グローバルな視野をもった
ビジネスパーソンを育成します。
College of Business Management
ビジネスマネジメント学群
優れた見識と高い志を持った職業人を育成するために、実践的なカリキュラムを用意しています。

ビジネスマネジメント学群
ビジネスマネジメント学類
ツーリズム・ホテル・エンターテイメントコース
旅行業、航空・鉄道会社などの運輸業、国内外ホテル、レストランなどの宿泊およびフードサービス業、テーマパークなどのレジャー産業で活躍できる人材を育成します。
アビエーションマネジメント学類
エアライン・ビジネスコース
航空会社をはじめとする航空輸送関連企業での営業部門、企画部門、一般管理部門などで活躍する人材の育成を目指します。
エアライン・ホスピタリティコース
豊かな国際感覚と優れたビジネスセンス、洗練されたサービスマインドを備えたキャビンアテンダントやグランドスタッフを目指します。
フライト・オペレーションコース（パイロット育成）
寮生活と、ニュージーランドでの操縦訓練を通じて、知識・技術・精神力を備えたパイロットを育成します。

オープンキャンパス 10:00～16:00 【入退場自由】 予約不要
7/17(土)・18(日)、7/31(土)・8/1(日)、10/2(土)
教職員と在学生が、入試、授業、学群の紹介、奨学金や学生生活などまとめてわかりやすくご案内します。
10/30(土)大学祭同日開催 ※入試個別相談中心
オープンキャンパスの情報はQRコードでチェック!

帝京大学 八王子キャンパス 経済学部 観光経営学科
TEIKYO Department of Tourism Management

学際的教養、豊かな国際感覚、確かな専門知識をあわせ持った人材を育成します。
本学科では、観光に関連するビジネスの現場で活躍できる人材の育成を目指し、観光産業を理解し、観光経営を展開するために必要なスキルを身につけるための講座を豊富に用意しています。同時に、関連資格の取得を積極的にバックアップします。本学科の学びの特徴として、現場主義を掲げています。つまり、学生の皆さんを観光の現場に積極的に連れ出そうということです。現場で実習し、調査し、考える、フィールドワークを重視した実践的な講座やゼミナールを多彩に用意することで、観光の現場における問題を発見し、経営提言や政策提言が行える力を身につけていただきたいと考えています。

SCHEDULE
オープンキャンパス 2010
▸開催日
7/17（土）、7/18（日）、8/1（日）、8/21（土）、8/22（日）、9/5（日）、9/26（日）、10/17（日）
▸開催時間
10：00～15：00（受付時間14：30まで）

主な特色
・観光産業を経済学・経営学の流れの中で学ぶ。
・「旅行業務取扱管理者」資格取得に向けての万全のフォロー体制。
・実地で旅行業務が学べる「実習授業」が豊富。
・2年次から演習（ゼミ）を実施。生きた現場を学ぶフィールドワークが充実。

お問い合わせ先 0120-508-739
八王子キャンパス広報グループ
〒192-0395 東京都八王子市大塚 359
帝京大学
資料請求先 ※資料・送料ともすべて無料です。
帝京大学 資料請求センター 受付時間｜365 日 9：00～22：00
0120-123361
インターネットからの資料請求
http://www.teikyo-u.ac.jp/
携帯電話で対応機種をお持ちの方は、モバイルサイトへアクセスできます。